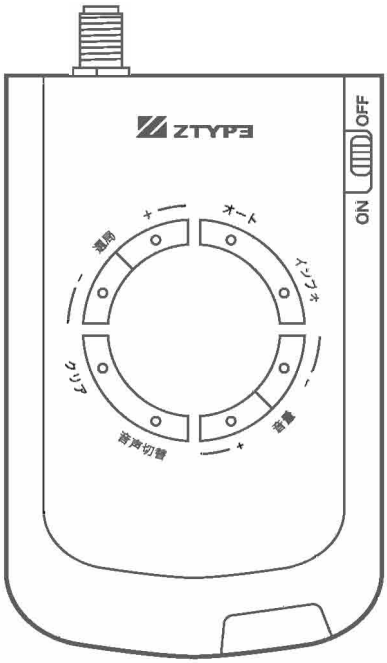
1SEG TUNER



ワンセグ専用チューナー／ZTO-DT301
取扱説明書

USER'S MANUAL

※本製品はワンセグ放送受信専用のチューナーです。ワンセグ以外の放送の受信はできません

目次

ワンセグ専用チューナー／ ZTO-DT301
～ User's Manual

■はじめに …… P02

セット内容

使用上の注意

車載でのご使用について

予めご了承いただきたいこと

1.ワンセグおよびデジタル放送について …… P04

その他の操作方法

デジタル放送への以降スケジュール

ワンセグについて

ワンセグ視聴中の注意

2.各部名称 …… P06

本体

リモコン

3.接続 …… P08

4.操作方法 …… P10

5.トラブルシューティング …… P12

■製品仕様 …… P14

はじめに

本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用にあたっては取扱説明書と保証書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、必要なときにお読みいただけるよう、大切に保管してください。

■セット内容

パッケージの中に以下のものが入っているかよく確認してください。不足品がありましたら、弊社までお問い合わせください。また改良のため、予告無くパッケージ内容が変更されることもあります。予めご了承ください。

●チューナー本体　●ロッドアンテナ　●外部アンテナ　● AC 電源アダプタ
●車載用 DC アダプタ　● AV ケーブル（チューナー本体側：3.5mm4 極ピンジャック～接続機器側：オス形状）　● AV ケーブル変換用アダプタ（メス～メス形状）
●リモコン　●取扱説明書　●保証書

■使用上の注意

●建物の陰や窓際から遠い室内、地下などでは、電波が届かないため、使用することができません。また屋外でも、電波が弱いところでは映像を映し出せない場合がありますのでご注意ください。
●本製品の AC アダプタの電圧が家庭用コンセントの電圧と合っているかを確認してください（AC100 ～ 240V）。
●本製品をクリーニングする場合、シンナー、ベンジン、アルコール等は使用しないでください。
●本製品を長期間使用しない場合は、コンセントを抜いてください。
●夏の暑い車中や直射日光のあたる場所、火気の近く等、極端に温度の高い場所での使用や放置はおやめください。本体の変形や、故障の原因となります。
●静電気の多い場所や、ほこりの多い場所で使用しないでください。故障の原因となります。
●風呂場等、水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はおやめください。また、濡れた手で本製品を操作しないでください。ショートによる故障および感電の原因となります。
●本製品の分解、改造は絶対に行わないでください。火災、感電、故障の原因となります。

ご自身による分解が原因で故障した場合、修理をお断りいたします。

●本製品を落としたり、踏んだりしないでください。また、本体に加重を加えたり、衝撃を与えたりしないでください。

●本製品から異臭がしたり、煙が出たり、異常な音がしましたら、本体の電源プラグをコンセントから抜いて、速やかに弊社サポートセンターまでご連絡ください。

●本製品は、日本国内の地上デジタル放送（ワンセグ）を受信するためのものです。海外ではご使用になれません。また国内であっても、地上デジタル放送を開始していない地域では番組を受信できないことがあります。

●小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取扱を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

●コネクタに専用ケーブル以外の異物を挿入しないでください。ショート、感電、発火のおそれがあります。

●本製品の仕様に関しまして、本書の説明と明らかに異なる操作や目的に使用した場合、故障や損傷または身体に及ぶ障害の原因となりますので絶対におやめください。この場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

■車載でのご使用について

●本製品は車載専用機ではありません。真夏・真冬の車内等、過酷な状況下での使用や置き去りは故障や事故の原因となり、非常に危険です。絶対に行わないでください。

●本製品を車内でご利用になる場合は、運転に支障が出ない位置に設置してください。

●運転中の視聴および操作は大変危険ですので、おやめください。

● DC アダプタが使用できる電源は、12V・2A です。使用前にお車の電源の電圧、および極性を確認してください。異なる電圧（24V など）のシガーソケットに差し込んで使用しますと、発熱、発火、故障の原因となります。　※ 24V 車では使用しないでください。

●お車での使用時、接続する機器や車種によっては稀にノイズが発生する場合があります。

●オートサーチした地域の外に出ますと、それまでにご覧になっていたチャンネルを受信できなくなります。地域が変わりましたら、もう一度オートサーチをやり直してください。

●大きな建物のそばやトンネルの中等では、電波の受信状況が悪く、テレビが映らなくなることがあります。その場合は、電波の受信状態が良くなるよう、場所を変えてください。

●外部アンテナの底は磁石になっており、スチール製の車のボディ等に固定することが可能です。その場合、走行中にアンテナが外れ、他の交通の妨げにならないよう注意してください。

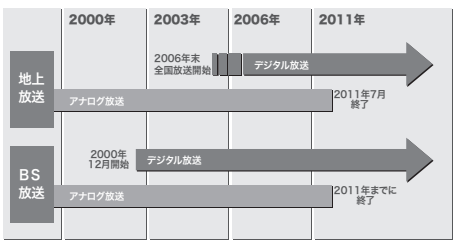
■予めご了承いただきたいこと

1. 本書の内容、本製品の仕様・外観等については、将来予告なしに変更する事があります。
2. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤りなど、お気付きの点がございましたら、当社のカスタマーサポートセンターまでご連絡下さい。
3. 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断でのご使用はできません。
4. 万一、本機使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、 予めご了承ください。
5. 接続機器との組み合わせによる誤作動等から生じた故障や損傷に関しましては当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
6. 地震や雷等の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他の明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
7. 故障、修理、その他の理由に起因する損害および、逸失利益につきまして、当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
8. 保証書への購入日・購入店の記載のないもの、保証書に記載された内容に相違のある場合等、 当社では一切の責任を負えませんので、予めご了承ください。
9. 本製品は、一般家庭内でのご使用を目的として製造されております。業務用（店頭ディスプレイ・営業宣伝活動での使用等）として使用した場合、保証の対象外となります。

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大都市圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、2006 年 12 月には全国都道府県庁所在地で放送が開始されました。該当地域における受信可能エリアは当初限定されていますが、順次拡大しています。

地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は 2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。



ワンセグについて

「ワンセグ」とは、日本において主に携帯電話等の移動体端末や、携帯機器を受信対象とする地上デジタル放送です。従来の地上アナログ放送と比較して、移動中でも安定して受信できる工夫がなされています。

2006 年 12 月に全国都道府県で放送を開始し、現在ではほぼ全ての放送局で開始されています。

「ワンセグ」は、地上デジタル放送の 6 メガヘルツの帯域を 13 セグメントに分けて送信する日本独自の放送方法によって実現したサービスで、13 のセグメントの真ん中の 1 セグメントを使用して映像、音声、データが得られます。

ワンセグの番組サービスは、基本的に通常のテレビ受信機向けの番組と同じ内容です（チャンネル番号は、アナログ放送とは異なります）。その為、普段ご家庭で見慣れた番組を外出先で楽しむことが可能です。

※本製品は EPG(電子番組表)、ワンセグ用データ通信には対応しておりません。

ワンセグ視聴中に起こる以下のような症状は故障ではありません

■ワンセグ放送を含む地上デジタル放送は、実際の時刻とのタイムラグが発生します

正確な時刻どおりに番組が始まらないなどの状態は、放送の特性上のものであり機器の故障ではありません（数秒の遅れが発生します）。

■車など移動時での視聴では、電波状況が刻々と変化しています

電波が弱い場所に入ると、急に音声が途切れ途切れになったり、画面が乱れたり、画像が静止したり、ブルーバック画面になったりすることがあります。アンテナの位置を調整したり、電波状態の良い場所に戻ることで平常通りに視聴することができます。

※地上デジタル放送は、受信ができない地域や電波が弱い地域では、画面が全く映らない状態になったり音声が途切れたりする状態になります。アナログ放送のように、「乱れた画像だが “ かろうじて ” 視聴できる」というような状態にはなりません。

※お車での使用時、接続する機器や車種によっては稀にノイズが発生する場合があります。

■車など移動時での視聴では、放送エリアが変わる場合があります

地上デジタル放送の電波は、地域によってチャンネル割り当てが異なります。その為、放送エリアが変わると急に視聴ができなくなることがあります。

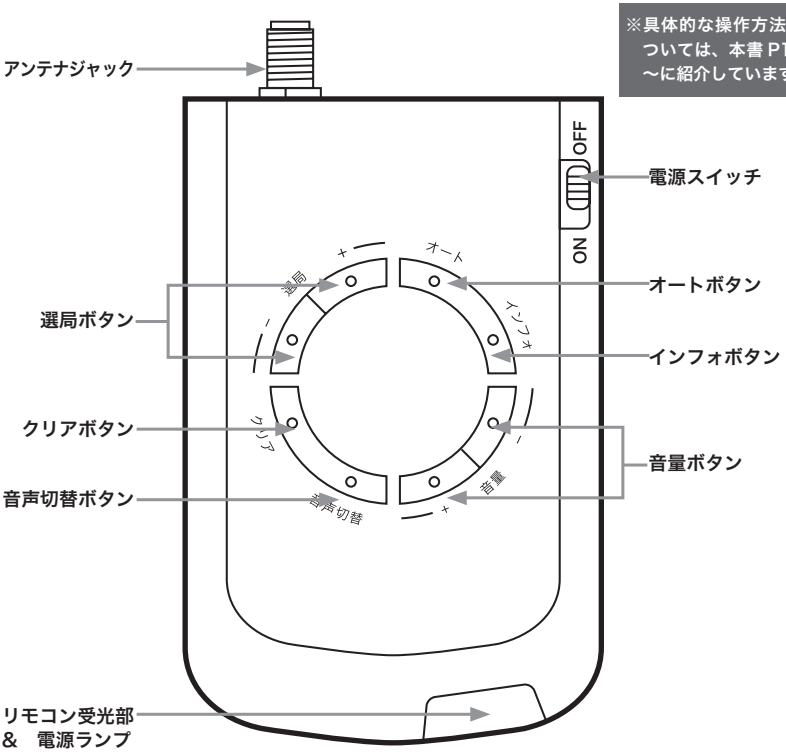
（例　車で移動中に県をまたいでしばらくしたら、今まで視聴できていたチャンネルが急に映らなくなった）

放送エリアが変わった場合は、再度チャンネルのオートサーチを行ってください。

2. 各部名称

チューナー本体／正面

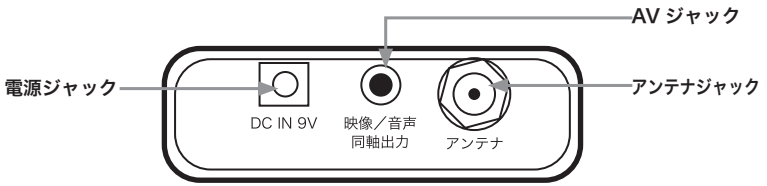
※具体的な操作方法については、本書 P10～に紹介しています。



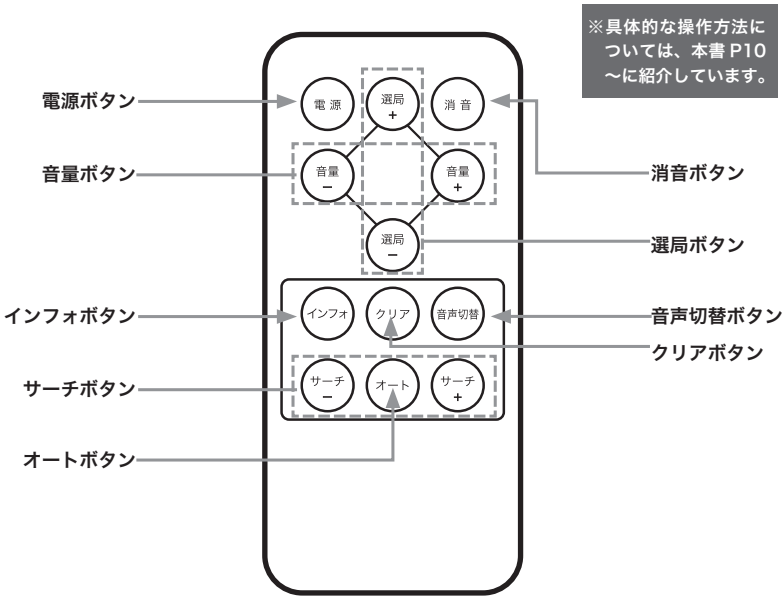
●スタンバイ時…赤く点灯　**●電源オンにした時**…黄色く点灯

※電源オンの状態で操作を行った時は、動作受付の合図として黄色から一瞬赤く光ります。

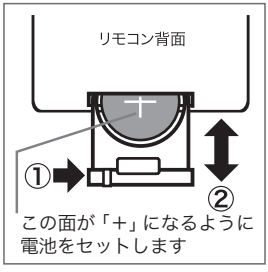
チューナー本体／側面



リモコン



リモコン用電池のセット／交換



①リモコンを裏面にし、リモコンの底部左側にある爪を右に押します。

②爪を押したまま、底部中央の切り込みをつまんで手前に引き出します。電池のトレイが引き出されます。

③電池を交換します。セットするボタン電池は＂＋＂とかかれている面が表です。裏表を間違えないようにしてください。電池のトレイをリモコンに差し込んで戻します。

※リモコンの電池は、ボタン型リチウム電池（CR2025）です。

※初めてリモコン使用する場合、電池トレイの底面に透明なプラスチックの絶縁フィルムが挟み込まれていますので、それを引き出してから使用してください。

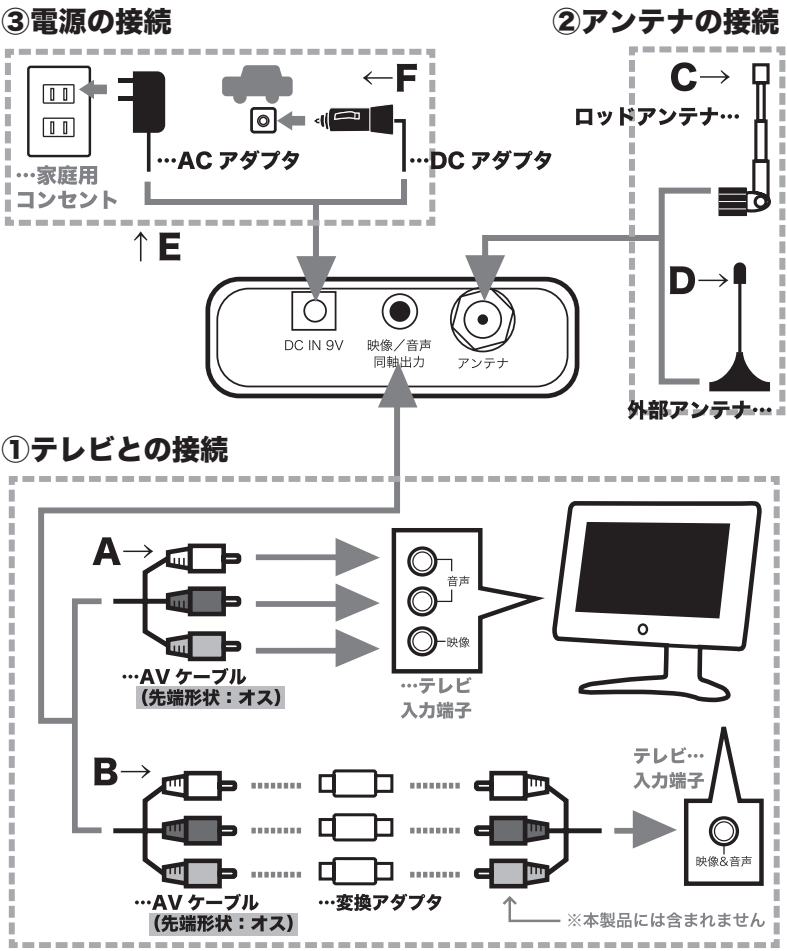
※長期間本製品を使用しない場合は、リモコンの電池を取り出して保管してください。

3. 接続

ワンセグは、解像度が低い携帯端末に適した放送方式です。大きな画面に接続しますと、画質がかなり粗くなります。また、画面比率がワイド（16：9）になっています。ワイド画面の TV に接続してください。

※画面比率は番組により、4：3 になっているものもあります。

■接続図



①テレビとの接続

● **A の接続**…通常は図中 A のような接続方法になります。付属の **"AV ケーブル(先端形状:オス)"** 使い、本体側面の **「映像／音声同軸出力端子」** とテレビ側の「映像・音声入力端子」を接続します。

● **B の接続**…テレビ側の入力部分が特殊な形状をしている場合は、図中 B のような接続方法になります。付属の **"AV ケーブル（先端形状：オス）"** とテレビ側の専用 AV ケーブル（本製品には付属しません）の間に **" 変換アダプタ（先端形状：メス〜メス）"** を挿入し、２組の AV ケーブルを図のように連結し、接続します。

②アンテナの接続

●本製品には **C：ロッドアンテナ／ D：外部アンテナ** の２種類のアンテナが付属します。

アンテナは用途に応じてお選び頂けますが、C：ロッドアンテナは携帯性に優れ、スマートな接続が可能。D：外部アンテナによる接続は受信感度が優れ、より鮮明な映像がご覧頂けます。手順は、以下の通りです。

1.付属のアンテナを本体の**「アンテナ端子」**に差し込み、しっかりとねじを締めてください。

2.テレビの入力切替を AV 入力に切替えてください。

3.オートサーチを行って、チャンネルを読み込んでください（→P10）。

※建物の陰や窓から遠い室内、地下等では電波が弱く、映像を映し出せない場合があります。その場合は、外部アンテナの位置を変更することで改善される場合があります。窓際や車の屋根（車載の場合）に設置して、もう一度オートサーチを行ってください。

※外部アンテナの台座は、マグネットになっており、スチール製の車のボディ等に貼付けることが可能です。その場合は、平らな部分にしっかりと設置されていることを確認の上ご使用ください。設置がきちんとなされていないと、走行中にアンテナが外れ、他の交通の妨げになるおそれがあり、大変危険です。

③電源の接続

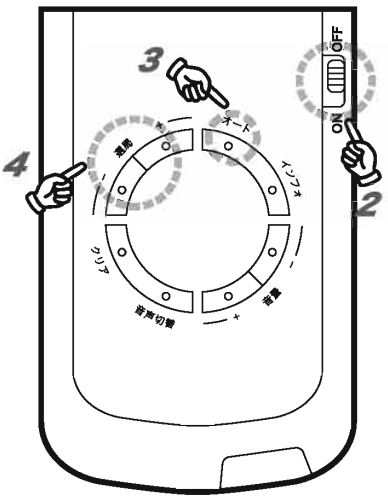
● **E の接続**…AC アダプターで本体側面の **「DC IN 9V」** と家庭用コンセントを接続します。

● **F の接続**…DC アダプターを本体側面の **「DC IN 9V」** と接続し、お車のシガーソケットに差し込みます。

※取り付けの前にお車の電源が 12V であるか確認して下さい。アダプターやお車が適切な電源でないとショートや故障の原因となります。24V 車では使用できません。

オートサーチは、本製品を初めて使用する前に必ず行う操作ではできません。また、移動により放送エリアが変わったときに

■テレビを使用する前に…オートサーチ



■オートサーチ実行画面

…チャンネルは受信した順番に表示され、サーチ完了後チャンネル番号の小さい順に自動的に並べ変わります。

３章に記載のすべての接続を終えてから、以下の手順で行ってください。

本体のボタン、またはリモコンを使って操作できます。リモコンを使用する場合は、リモコンを本体の受光部にしっかりと向けて操作を行ってください。**※1**

1 TV の電源を入れ、TV の入力を**「AV 入力」**に切替えます。

※ TV の操作方法につきましては、TV の取扱説明書をご覧ください。

2 本体の**「電源スイッチ」**をオンにします。

3 オートサーチを行います。リモコン、または本体の**「オートボタン」**を押すと、オートサーチが始まります。

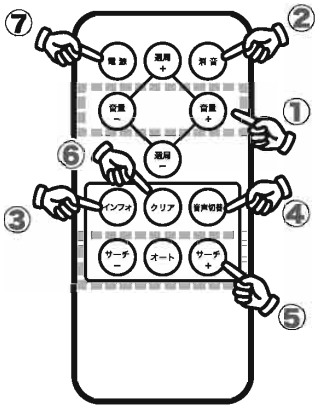
4 チャンネルを切替え、受信内容を確認してください。**「選局＋／－ボタン」**を押すと、前後のチャンネルに移動します。

「選局＋／－ボタン」で合わせられるチャンネルは、オートサーチで登録されたチャンネルに限られます。アナログ放送に比べ、チャンネルの切替えには時間がかかります。**※2**

※1：操作実行中の電源ランプについて…電源オンの状態のときは本体電源ランプは黄色に点灯します。電源オンの状態で操作を行った時は、動作受付の合図として一瞬、赤く光ります。

す。オートサーチを行わないと、テレビ放送を受信すること
も必ずオートサーチを行ってください。

■その他の操作方法



①音量調節

リモコンまたは本体の**「音量＋／–ボタン」**を押すと、音量が変わります。

②消音

リモコンの**「消音ボタン」**を押すと、音声が出なくなります。もう一度**「消音ボタン」**を押すか、音量を変更すると、消音状態が解除され、音声が出るようになります。

③画面表示

リモコン、または本体の**「インフォボタン」**を押すと、現在のチャンネル、選択状態にある音声多重放送の仕様を画面に表示します。

※チャンネルを何も受信していないときは、画面表示機能は使用できません。

④音声切替

音声多重放送の場合は、音声が切替ります。

● **Main**：主音声　● **Sub**：副音声

● **Main/Sub**：主音声＋副音声

⑤サーチ（＋／–）

現在受信中のチャンネルの周波数より大きい（小さい）数値に向かって、テレビ放送が受信できるチャンネルを探します。オートサーチで登録されていないチャンネルも対象とします。

⑥クリア

オートサーチで登録されたチャンネルを削除します。再びテレビをご覧になりたい場合は、オートサーチを行ってください。

⑦電源

電源の入・切を切替えます。

※2:ボタン操作を行ったとき、動作が鈍い…ワンセグ放送特有の理由であることが考えられます。詳細については、1章の"ワンセグおよびデジタル放送について"、および5章の"トラブルシューティング"をお読みください。

5. トラブルシューティング

本製品が正常に動作しない場合は、こちらのトラブルシューティングをお読みください。不具合の原因と、その解決方法を確認することができます。

P02～05 記載の注意書き、および本トラブルシューティングをお読みになっても問題が解決されない場合は、保証書の内容をご確認の上、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

主な不具合とその解決方法

電源が入らない

- ●電源ランプは点灯していますか？　点灯していなければ、電源ケーブルの配線を確認してください。
- ●本体に電源ケーブルがしっかりと差し込まれていますか？　一度ケーブルを抜き差しして、接続を確認してください。
- ●車載でのご使用の場合、お車のシガーソケットの電源が 12V であることを確認してください。異なる電圧では、故障、発熱、発火の原因となります。※ 24V 車では使用できません。
- ●電源ケーブルが破損していないことを確認してください。

TV 画面が映らない

- ●専用ケーブルで、本体の AV 出力端子と、TV の AV 入力端子がしっかりと接続されていますか？
- ●本体の電源および TV の電源が入っていることを確認してください。
- ● TV が外部映像入力モードになっていることを確認してください。
- ●専用ケーブルや、変換コネクタ、TV の AV 入力に接続しているケーブルが損傷していないか確認してください。

TV 放送が受信できない

- ●オートサーチは完了していますか？　本体またはリモコンのオートボタンを押してオートサーチを行ってください。
- ●アンテナジャックにアンテナは正しく接続されていますか？
- ●外部アンテナを本体に接続して、外部アンテナを窓際等電波状態の良い場所に移動させて、オートサーチをやり直してください。
- ●壁や建物のある場所、地下鉄やトンネルの中等では、放送局からの電波を受け取ることができません。受信状態の良い場所に移動してください。
- ●深夜・早朝等で、そのチャンネルで放送が行われていないことが考えられます。
- ●ご使用のエリアが、地上デジタル放送（ワンセグ）が開始されている地域か確認してください。

チャンネル番号と番組が一致しない

- ●オートサーチを行った地域と異なる地域で視聴していないか確認してください。チャンネル編成は視聴地域により異なるため、地域が変わったら再度オートサーチを行ってください。

音声が出ない

● TV 側およびチューナー本体の音量が０（ミュート）になっていませんか？

●本体のリモコンでミュートボタンを操作していませんか？

● TV のイヤホン端子にイヤホンが差し込まれていないことを確認してください。

● AV ジャックが本体の AV 出力端子にしっかりと接続されているか確認してください。

● TV の AV 入力端子に音声ケーブルが差し込まれているか確認してください。

映像が乱れる・音声が途切れる

●電波状態が弱くなっています。外部アンテナを使用し、電波を受信しやすいようにアンテナを窓際へ移動させてください。

●トンネルや、周囲の建物により電波が遮られていることが考えられます。電波状態の良い場所に移動してください。

●放送受信可能エリアの外に移動した場合、オートサーチをやり直してください。

●アンテナジャックがアンテナ入力端子にしっかりと差し込まれているか確認してください。

●アンテナケーブルが断線していないかどうか確認してください。

リモコン操作ができない

●本体の電源がオフになっていませんか？　本体の電源をオンにしてください。

●本体とリモコンの間に障害物がありませんか？　また、本体受光部にリモコンが向けられていますか？

●リモコン電池トレイに絶縁フィルムがついていませんか？　リモコン使用前にはがす必要があります。

●リモコンの電池が表裏逆にセットされていませんか？

●リモコンの電池は切れていませんか？　電池を交換してください。使用する電池はボタン型リチウム電池（CR2025）です。また本体に付属の電池は動作確認用のため、長く使えないことがあります。

ボタン操作が効かない

●電源投入およびチャンネルの切替え直後や、電波状態の悪い場所での視聴中は、本体で重い処理を行っているため、反応に時間がかかることがあります。この状態で繰り返しボタンを操作しますと、後で全ての操作が反映されて、思わぬ動作を起こすことがあります。

少し様子を見て反応がないことを確認したら、再び同じボタンを押してください。

※操作実行中の電源ランプについて

…電源オンの状態のときは本体電源ランプは黄色に点灯します。電源オンの状態で操作を行った時は、動作受付の合図として一瞬、赤く光ります。

正確な時間に放送が始まらない チャンネルがすぐに切替らない

●地上デジタル放送（ワンセグ含む）は、放送局から受信されるデジタル信号を映像・音声に展開するまでに若干時間がかかります（ワンセグでは約４秒）。また、電波状態によっては、さらに時間がかかることがあります。

製品仕様

ワンセグ専用チューナー／ ZTO-DT301

製品型番	ZTO-DT301
外形寸法	55（横）×85（縦）×18（厚さ）mm（突起部を除く）
本体重量	50g（ロッドアンテナ含：80g）
チューナー	ISDB-T　1Segment
受信チャンネル	UHF：13 ～ 62ch
電源	家庭用：AC100-240V ／車載用：DC12V-1A
消費電力	1W ／待機時：0.1W
入・出力端子	電源入力：9V-1A、アンテナ入力、AV 出力
動作環境	温度：0 ～ 35° C

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合があります、予めご了承ください。

製造元

株式会社 ゾックス

〒 231–0033　神奈川県横浜市中区長者町 3–8–13　ルネ関内プラザ 304

フリーダイヤル：0120–602–302

ホームページ　http://www.zox–net.com

お電話でのお問い合わせは：月～金 10 時～ 17 時

※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。

MADE IN CHINA

MEMO

MEMO